

総会議事録（簡易版）

中山会長から総会の開催にあたり、会員総数 64 名中、委任状 29 名を含む参加 41 名、欠席 23 名であったことの報告がなされたのち、副会長の橋永さんを議長に選任し、下記議案の審議に入った。

審議事項

1) 平成 19 年度事業報告について

長廣事務局長より、当団体の会計期間は 10 月 1 日～翌 9 月 31 日までとなっておりますので、事業報告も同じ期間での報告となります。①定期交流会は 6 回、親子教室や栗拾いなどのレクリエーション企画ものが 4 回、②保健所での健康相談会参加 11 回、就労相談会が 9 回、③県難病連行事が 6 回、募金と署名が 3 回、幹事会が 8 回、④ J P A 関連で紫藤副会長の参加が 6 回、⑤その他の活動で 19 回。合計 72 回となります。これは県内の疾病団体の中でも一番アクティブに活動を行っているものと思います。その他、新聞「コンチェルト」の発行、ホームページの管理も行なっております。

橋永議長がこの件で議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

2) 平成 19 年度決算報告及び監査報告について

(a) 前年繰越金		84,660			
収入の部			支出の部		
科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
会員会費	2,500 円×56 人	140,000	会議費	総会お茶代等	6,257
	1,000 円×5 人	5,000	研修費	(中山・橋永)	10,000
賛助会費	5,000 円×1 人	5,000	旅費	JR(福岡・会計研修)	3,960
寄附金	会員より	5,000	通信費	切手・郵パック他	19,566
	企業(1社)協賛	50,000	印刷製本費	印刷代	6,400
雑収入	IBD ネットワーク総会戻入	42,840	事務費	タックシール他	2,490
	夏祭り売り上げ	22,850	書籍費	ブックレット・料理本	25,530
	料理教室	4,000	諸会費	IBD ネットワーク	5,660
受取利子	258	九州 IBD フォーラム		45,000	
		熊本県難病連		5,000	
			雑費	夏祭り仕入	19,266
				料理教室材料代	7,289
				駐車場代他	5,350
			特別積立金支出	10 周年事業積立金	100,000
(b) 合計		274,948	(c) 合計		261,768
			(a)+(b)-(c) 翌年繰越金		97,840

上記会計報告致します

平成 20 年 10 月 4 日 事務局長 長廣 幸

長廣事務局長より、資料に基づいて、収入合計は 274,948 円、支出合計 261,768 円、なお、支出金の中には 23 年 1 月予定の 10 周年記念事業への積立金 10 万円が含まれています。前期繰越を含む時期繰越金は 97,840 円となるとの報告がなされた。

続いて橋永議長より、監事監査について報告が求められた。

長廣事務局長より、野田監事が所用で欠席であるため代読にて報告文が述べられた。

橋永議長がこの件で議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

3) 役員変更について

中山会長より、平成 20 年度の役員について提案がなされた。なお任期は、平成 20 年 10 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日までとの補足がなされた。

	役員	氏名	役職名	区分
1	理事	中山泰男	会長	C D
2	理事	橋永高德	副会長	U C
3	理事	紫藤千子	副会長	C D
4	理事	長廣 幸	事務局長	C D
5	理事	岡部亜矢子	HP 管理部長	C D
6	理事	津川 仁		C D
7	理事	加来克幸		家族
8	理事	後藤伸幸		U C
9	理事	黒木 司		C D
10	理事	山本 修		C D
11	理事	松原尚子		支援者
1	監事	岩坂清也		C D
2	監事	野田敏子		C D

橋永議長がこの件で議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

その後、中山会長以下、本日出席の役員は議場の方々に自己紹介を兼ね挨拶を行なった。

4) 平成 20 年度事業計画について

長廣事務局長より、資料に基づき「私たちは、普段の生活や仕事の中で、自分で創ったルールに追い込まれがちになります。しかし、人生の中には「あそび」が必要ではないでしょうか。単なるレジャーとしてではなく、余裕としての「あそび」。たとえば言うならば、自動車のハンドルのあそびや原稿の余白のようなものです。そうやって自分らしさを発見できたら素敵だと思いませんか。平成 20 年度は、『もっと遊ぶ』をテーマに活動を展開していきたいと思います。行動コンセプトは『Motto 遊び隊』『Motto しゃべり隊』『Motto 知り隊』の 3 つ。多くの方々に集まって楽しみながら情報交換をして頂ければと思います。」を述べ、『Motto 遊び隊』5 件、『Motto しゃべり隊』8 件、『Motto 知り隊』2 件、関連事業—9 件、『Motto—支援』5 件について説明を行った。なお、10 周年事業についてはこれから検討して行く旨の補足がなされた。

橋永議長がこの件で議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

5) 平成 20 年度予算案について

長廣事務局長より、予算案については昨年ベースに編成しており、特別積立金支出については 20,000 円を計上しているとの説明がなされた。

橋永議長がこの件で議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

以上をもって、議長は審議終了を宣言し閉会となった。

